

箱根町まち・ひと・しごと創生総合戦略有識者会議
第1回会議 会議録

1. 日 時 令和3年9月16日（木）午前10時00分～12時00分
2. 場 所 箱根町役場本庁舎4階 第1～3会議室（オンライン会議）
3. 出席者【委員】
（役場）池谷伊代子
（WEB）千葉康人、磯崎孝喜、田中啓、菅原伸一、
栗原美江、手塚正、佐藤奇平、鈴木清隆、鈴木恵美
（欠席）稲葉光
【箱根町】
石川企画観光部長、関田企画課長、早野企画課副課長、
杉山企画課企画調整係長、一寸木主事
【(株)サーベイリサーチセンター（委託業者）】
（WEB）一杉浩史

4. 内 容

1 職員及び委員等紹介

2 議 題

- (1) 座長選出及び座長職務代理者の指名について
- (2) まち・ひと・しごと創生総合戦略有識者会議委員の役割及び任期について
- (3) 会議の公開について
- (4) 第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略基本計画（案）について
- (5) 第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略基本計画（案）に対する委員の意見について
- (6) 今後のスケジュールについて
- (7) その他

企画課長

1 職員及び委員等紹介

企画課長より町職員及び各委員、委託業者の紹介後、議題に入ったもの。

本日の会議ですが、新型コロナウイルス感染症対策として

オンライン会議としています。オンライン会議に対応した機器を持っていない方は役場で参加しています。役場でのコロナ対策として、消毒液の設置や座席の間隔を広げる、マスクの着用等を行い開催いたしますので、ご理解をお願いします。

次に資料の確認をさせていただきます。会議次第、資料1-1「箱根町まち・ひと・しごと創生有識者会議規則」、資料1-2「箱根町附属機関設置条例」、資料1-3「箱根町まち・ひと・しごと創生総合戦略有識者会議の位置付け等について」、資料1-4「箱根町附属機関等の会議の公開に関する要綱」、資料2-1「第2期箱根町まち・ひと・しごと創生総合戦略策定へ向けた考え方」、資料2-2「第2期箱根町まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）」、資料3「まち・ひと・しごと創生総合戦略有識者委員の回答」、資料4「令和3年度業務の流れ（予定）」、資料5「箱根町まち・ひと・しごと創生総合戦略有識者会議委員名簿」を送付しています。加えて、追加資料①「数値目標とKPIの設定について」及び追加資料②「第1期総合戦略策定シート（実施調書）」の2種類についても渡していますがお手元にございますか。

それでは、議事の進行につきましては、資料1-1「まち・ひと・しごと創生有識者会議規則」第5条第1項の規定により、座長が行うこととなっていますが、この後の座長選出までの間、私が進行役を務めさせていただきます。

2 議 題

企画課長

それでは議題に入らせていただきます。

議題（1）「座長選出及び座長職務代理者の指名について」ですが、はじめに「座長の選出について」を議題とします。

審議会規則第4条第1項で、「座長は、委員の互選によって定める。」となっています。互選の方法などについて、発言をお願いします。

事務局

無いようですので、事務局からご提案をさせていただいてよろしいでしょうか。

皆さま、初顔合わせの方もいらっしゃいますので、事務局としては、総合計画審議会の委員及び会長もされている「田中委員」に座長をお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

| | |
|------|---|
| | 《異議なし》 |
| 企画課長 | それでは、田中委員に座長をお願いしたいと思います。田中座長から、ごあいさつをいただきたいと思います。 |
| 座長 | 《田中座長よりあいさつ》 |
| 企画課長 | ありがとうございました。 座長が選出されましたので、これからの議事進行については、田中座長をお願いいたします。 |
| 座長 | それでは議題（１）の２点目、座長職務代理の指名に入らせていただきます。 座長職務代理につきましては、審議会規則第４条第３項に、座長が指名する委員となっております。職務代理につきましては、以前から総合戦略に関わっている池谷伊代子委員をお願いしたいと思いますですが、いかがでしょうか。 |
| | 《異議なし》 |
| 座長 | みなさまからご了承いただきましたので、池谷委員よろしく申し上げます。池谷委員からごあいさつをいただきたいと思います。 |
| 委員 | 《池谷委員（職務代理）よりあいさつ》 |
| 座長 | ありがとうございました。 それでは順番が前後しますが、先に議題（３）「会議の公開について」に、入らせていただきます。事務局から説明をお願いします。 |
| 事務局 | （３）会議の公開について 事務局から、資料 1-4 を基に「会議の公開について」説明した。 ○本日の会議から公開とする ○発言者は役職名で座長及び委員と記載する |

| | |
|-----|---|
| 座 長 | ありがとうございました。「会議の公開について」事務局より説明がありましたが、ご意見ご質問などがありましたらお願いします。出席者は〇〇委員とされ、発言者は座長及び委員と記載されます。 |
| 座 長 | 会議の公開については、傍聴者を入れる入れないということも含まれますか。 |
| 事務局 | 含まれております。 |
| 座 長 | 本日傍聴者はいますか。 |
| 事務局 | いません。 |
| 座 長 | 会議については原則公開ということですが、ご意見ご質問などがありましたらお願いします。 特に意見等ありませんのでこの会議は公開するということにします。 |
| | 続きまして、議題（２）「まち・ひと・しごと創生総合戦略有識者会議委員の役割及び任期について」です。事務局から説明をお願いします。 |
| 事務局 | （２）まち・ひと・しごと創生総合戦略有識者会議委員の役割及び任期について 事務局から、資料 1-2、1-3 を基に「まち・ひと・しごと創生総合戦略有識者会議委員の役割及び任期について」説明した。 |
| 座 長 | ありがとうございました。ただいま、「まち・ひと・しごと創生総合戦略有識者会議委員の役割及び任期について」事務局より説明がありましたが、ご意見ご質問などがありましたらお願いします。 続きまして、議題（４）「第２期まち・ひと・しごと創生総合戦略基本計画（案）について」です。事務局から説明をお願いします。 |

事務局

(4) 第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略基本計画(案)について

事務局から、資料2-1及び資料2-2、追加資料①「数値目標とKPIの設定について」及び追加資料②「第1期総合戦略策定シート(実施調書)」、当日PowerPointで共有した追加資料③「第2期まち・ひと・しごと総合戦略について」(資料1-3、資料2-1、資料3のまとめ)を基に第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略基本計画(案)について説明した。

- 策定背景
- 第1期総合戦略の取り組み状況
- 第2期総合戦略の取り組み概要
- 第2期総合戦略の目標数値・KPI

引き続き、議題(5)「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略基本計画(案)に対する委員からの意見について」の回答に移らせていただいでよろしいでしょうか。

座長

お願いします。

事務局

(5) 第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略基本計画(案)に対する委員からの意見について

事務局から、資料2-1及び資料2-2、当日PowerPointを基に「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略基本計画(案)に対する委員からの意見について」説明した。

- 各委員からの事前意見への回答

座長

ありがとうございました。整理しておくとして現在、総合戦略が第1期計画期間中ですが、今年度で計画期間が終わり、来年度から始まる第2期を作成するためにこの有識者会議で諮るということです。すでに説明があったように、今までは単独での計画でしたが、今回は現在同時並行で策定中の総合計画の中に組み込まれます。事務局から説明があったようにこれまでの成果についてPowerPointをもとに示されましたが、それを踏まえて第2期ではどう変えていくかという説明がありました。基本的には4つの柱があり、大きな枠組みは変わらず、これまでの成果の状況、コロナの状況を踏まえて微

調整をしたということだと思います。事前に委員のみなさんのもとに事務局が伺い、意見をもらっているということで、その回答も先ほどありました。総合戦略については、説明があった計画（案）に今後の方針や事業内容があり、KPI が入れば、近々に完成版（案）が出ると聞いております。

少し時間を取りますので、みなさんからご意見、ご質問をいただければと思います。

委 員

私から出した意見について、総合戦略と総合計画の関係性について認識違いがあり、総合計画の参考とするということでしたが、現在 SDGs や脱炭素の取り組みについては、日本でも推進していくという方針になっているので、取り組みを進めていただきたいです。総合戦略に関係する自然との共生や環境に配慮した暮らし等でも訪問者の増加や移住者の増加にもつながると思うので、総合計画でも前期よりは進んだ取り組み、強化した取り組みの方向性を出し、検討していただければと思います。

事務局

SDGs については、総合計画に新たに施策として取り組む予定であります。また、箱根町は環境先進観光地として第6次後期総合計画では環境を重点的に記載していくよう検討をしております。

座 長

私は総合計画にも関わっており、町の方針としては総合計画に盛り込む SDGs の取り組みはかなり絞り込んだ内容になりそうです。今の委員の意見は重要で、総合計画として取り組む SDGs の項目と総合戦略の中に SDGs として環境や企業との関係等重要な面もあります。ご提案としては、総合戦略の視点から SDGs を上手く組み込めれば非常に画期的ではないかと思うので検討していただければと思います。

委 員

より一層進んでいくような内容を盛り込んでいただくことや実施内容を決めて地域全体で取り組んでいくことが重要だと思います。おそらく今後、SDGs の実施計画を検討すると思いますが、そこで具体的な取り組みを盛り込んでいただければと思います。

座 長

現在策定中の総合計画でお願いしているのが、施策に SDGs

のアイコンをただ載せるのではなく、しっかりと実態のある踏み込んだ内容を盛り込んでいただきたいと思います。同じようなことを総合戦略でも盛り込んでいただければと思います。

委員

観光のことで早雲寺のコンテンツが意外と面白いと思っているので、そのようなコンテンツを上手く活用できればいいかなと思います。

定住のところで、移住してくる前のイメージと移住した後のイメージがあると思います。移住してもらう前のイメージはブランドがあるため、入りは良いイメージであると思いますが、一旦住んでみると生活が関わってくるため、買い物の問題が大きいと思います。かといって民間スーパーを誘致するのも難しいと思います。高齢者の方はおうちコープを使っている方が多いですが、ただ若い世帯が使うかという問題があります。湯本付近では新鮮な野菜が安く買えたりするが、コンビニで新鮮な地産地消の野菜を買える仕組みがあると少しプラスになるかなと思います。

教育の問題で、実際に私も子供が2人いますが、自然豊かで地域のコミュニティもしっかりしているため、子どもが小さい頃までは箱根はいいと思います。しかし、中学校に行ったらどうなのか、県立高校からするとある民間の塾が力を入れていて、中学1年生から受験までサポートしています。土曜塾は素晴らしい取り組みであると思いますが、現実、神奈川方式は中学2年生の時からの内申点が響くため、中学2年生からの学習支援が必要です。また、あるトップ高に行くとなると特色入試があるため、これのサポート対策をリモートでできたりすれば魅力的であると思います。国際観光地であるため、高校生レベルとなると英検準2級や2級、大学生になればTOEIC等、今後受験や就職にプラスになる支援をしてあげるのはどうだろうか。英検準2級、2級であれば、合格すると受験の費用や交通費を支援することやTOEICであれば600点以上取ればこのような支援します等、受けるためのハードルを下げるなどの取り組みが必要だと思います。合格者数は後で数値化して見え、今後も検証できるため提案したいと思います。

企画課長

様々な意見ありがとうございます。

その中で気になったのが、コンビニで新鮮な野菜を販売するという意見がありましたが、新聞報道で拝見した覚えがあり、ある地域でコンビニの売上げが伸びたとありました。高齢化に悩む町であり、不便さの解消や利便性の向上ということでコンビニにお願いし、野菜売り場が2/3ほど占めており、住民の方からも利用が多く、売上げも上がったということがありました。箱根町にもコンビニが多くあるため、ご意見を参考にしていきたいと思います。

英検等の関係ですが、高校大学への進学、就職の際の大変必要なものであるため、受験費用や交通費への支援がニーズとしてもありそうだと感じていますので、十分検討していくべき項目であると思います。総合計画とも最終調整の中で盛り込めるか検討していきます。

委員

最初発言しました委員の続きとなりますが、基本目標2「結婚・出産・子育ての切れ目のない支援を行う - ⑤箱根の特色を生かした教育の実施」で KPI（検定試験（GTEC for STUDENTS）の中学校3年生の成績（7割以上の得点者の%））がすべての年度で実績値が0となっています。当初の目標設定が高く、7割以上の得点者がいなかったものとあり、事業は継続するが、次期戦略には載せないと書いてあります。とてもいい実施事業であるのに、どうしてこれが活かせなかったのか。もっと特色ある事業ができ、子どもが興味深く受けてもらえるようなものがあればいいと思います。

コンビニでの野菜の件ですが、仙石原にはスーパーがあり、住民目線というと少し高いと感じています。一方、御殿場市では営業時間が長く、地場産野菜を売っているところがあります。そのため、地元ではなく御殿場市に買いに行ってしまう。コンビニでも野菜が売っていたことがあり、スーパーよりも安く新鮮な場合もあるため、スーパーに行かなくなります。

また、先ほど仙石原のコミュニティバス（箱根町社会福祉協議会：仙石原内を週1回巡回するコミュニティバス にここ号）の話がありましたが、どれほどの町民が利用しているのか。箱根町全体のことで、医療機関に行くのに公共交通機関を使っても高齢者は大変で、場合によってはタクシーを使っています。コミュニティバスがどれほど利便性のあ

るものなのかをよりアピールした方がいいと思います。

事務局

英語教育について、前回の総合戦略では記載がありましたが、担当部署に確認した際、前回の内容はほかの自治体でも行っていることであるため、今回は記載しないということでした。しかし、様々な部分で英検等に力を入れているため、担当部署に英語教育の部分について何か記載ができないか検討します。

買い物の不便さ、また委員の言われた意見については把握しています。移住を考えている方に箱根町にはスーパーがありますと言っても、町内ですべてを賄えることは難しいと思います。みなさんの利便性が良くなるような取り組みを関係部署と一緒にできるところから推進していきます。

委員

先ほど英語学習等に関して、小中学生中心に話が出ていましたが、箱根町は年間2,000万人の観光客が訪れる国際観光地ですので、実際に働いている労働者が英語試験や英語学習をしたいという時に町はどのような補助があるのか考えていただければと思います。また、労働組合はホテル業として様々な企画を考えており、調理や言語等の労働者に対してのより良いキャリアアップへの支援がありますが、定住を目指す箱根町としても支援を提示していただいてもいいのかなと思います。

若い世代への情報発信というところで、組合の問題では就職し、箱根町の寮に住んでいましたが、結婚などのライフスタイルの変化とともに町外に出てしまうということがあります。今の話の中で、結婚・出産・子育ての切れ目のない支援があり、新しく箱根町に入ってきた方々が箱根町に住んだらどのくらい今後メリットがあるのか周知する必要があります。私たちは観光業のため、なかなか土日開催のイベント等に参加できない若い方々に、どれほど箱根の魅力を伝えられるか考えていかなければならないと思います。箱根町の労働人口の約6割が観光業に携わっている中で、一つの企業だけでなく様々な方と交流ができる場を組合としても考えていかなければならないと感じております。組合でもコロナ前は湯本にある宿泊業を中心とした集まりがあり、交流会を実施したりしていました。このような出会いの場の創出もひ

とつの箱根町の形かなと思います。

スーパー等をはじめ、箱根町では車がないと移動に困ってしまいます。就職して車を持つということはハードルが高いと思います。芦ノ湖付近に住んでいる方々が小田原市に出るにも1,000円以上かかりデメリットを感じてします。寮では安く住めているが、いざ寮を出て家を探す際、20代の若者が箱根町を選ぶメリットをどう提示できるかどうかは課題になってくると思うので、組合としても協力していきたいと思っています。

企画課長

箱根町に住むメリット、魅力を情報発信することで交流や関係人口が増え、そこから移住や定住へつながると思います。その中で、行政はやはりPRがあまりうまくないと思います。箱根町も良い取り組みをやっていても外に伝わっておらず、関係団体にヒアリングをした際にも意見がありました。行政側として情報発信をしたつもりで終わるのではなく、しっかりと情報が伝わるような情報発信をしていく必要があると感じています。

事務局

若い方々が就職で箱根町に住んでいるのに、なかなかそこから定住につながっていないのは課題として感じています。担当としても若い方の集まりがあれば、なるべく顔を出して意見をもらっています。また、今回出席いただいている委員の家族が箱根町の色々な職種の若い方を集めて箱根を案内しながら親睦を深める交流を行っており、今後も続けていくということなので町としても支援をしていき、一緒に進めていければと思います。

自動車の話では、若い方や東京から移住される方は車を持っておらず、箱根は車がないとダメですねという話もしています。車を持ちたくないという方もいる中で、例えば町にいくつかカーシェアリングのできる場所があれば良いという意見もあるため、様々な形で支援をしていきたいと考えています。

委員

箱根に移住したい方は何を一番の目的に検討しているのか。もちろんスーパーや車の不便はありますが、そのような部分を知った上で来てもらうべきであると思います。例えば、自然が好き、景色が良くて静かなところが良いとなると、

便利さは求められないと思うので、ターゲットを絞って、不便でも住みたいと思う方に町の事業で行っているお試し居住の体験を進めていった方が良いと思います。スーパーに関しては人口が少ないので民間を誘致するのは難しいと思いますが、例えば、今ある魚屋や八百屋にご協力いただき、どこかの店舗の一角で1週間に一度は出店しますとか、人手があれば車でポイントを絞ってマーケットを展開すれば、移住の方も定住の方も買いに来て交流が生まれるのではないかと思います。

委員

私は民間団体として直接移住支援を行っており、実際私も移住してきて、先ほどの委員が言うように箱根に移住することは不便さを理解したうえで移住してきます。今みなさんから出ている意見は今住んでいる方々の意見であり、人口を減らさないためには移住者を増やすことと町民を転出させないために町の魅力をあげることがポイントになってくると思います。町の魅力を上げれば、転出する方が減るため、高校や大学がなく箱根町から出るしかない若者も、その後帰ってくる魅力を出していく必要があると感じております。

特に移住者からの話を聞くと、近くにスーパーがなく、車がなければ生活ができないということで取捨選択は必ずあります。しかし、移住した方々はそこを望んでいないです。一番に温泉や自然等、そのような環境の中で子育てがしたいという方が多いです。そのような方々の意見はとても大切であり、もちろんスーパーは近くにあった方が便利ですが、「便利＝住みたいまち」というと、また違うと思いますので、利便性と箱根町の魅力が相反するものであるのであれば、考えていけないといけないと思います。企画課長も情報の表現が下手という話がありましたが、例えば、補助金や助成金が一覧で見られるもの、わかりやすいものがあればと思います。お試し居住の体験に来ている方に説明がうまくできていない部分もあります。町民の方々にも例えば、コロナの影響で苦しく町を頼りたいとなった場合、一覧で補助が見えるものがあればとても助かると思います。

委員

KPI を設定する中で、町民の感じ方の割合を指標にされて

いるものがあります。各委員からの意見の回答で町民のニーズを把握しながらという回答がいくつかありましたが、どのように行うのか、どの時期に行うのか教えていただければと思います。

第1期振り返りのところで、子育ての環境や支援の満足度が高いと回答した割合が低かったとあり、「満足度が上がらない理由や現状のニーズなどを把握」とありますが、現在は把握していないということでしょうか。満足度を聞いたうえで、ニーズを把握する調査方法等をお伺いしたいと思います。

事務局

子育てに関しては、「箱根町第2次子ども・子育て支援事業計画」があり、策定時に細かいアンケートを実施し、満足度の調査であまり高くない結果が出ています。例えば、夜間保育やファミリーサポート等が箱根町にはまだなく、そのようなニーズも把握しております。また、総合計画に関わるアンケートも今後実施していくほか町政モニターという制度があり、スマートフォンで登録された方にアンケートを実施することができるため、そのような制度を利用し意見を聴取していきたいと思います。

委員

利便性が第1と考えていましたが、みなさんの意見を聞いていると移住してきた方と定住している方の価値観が違ふと感じ、とても勉強になりました。

委員

神奈川県では平成26年から県西地域活性化プロジェクトを行っていましたが、昨年度末に今年度からスタートする新しい県西地域活性化プロジェクトを策定し、その中で、この地域ではコロナ禍での新しい日常に適した地域であることから、移住の促進や関係人口、交流人口の増加等を重点的に取り組みさせていただきます。今回の計画の中でも箱根町では県西地域活性化プロジェクトに関連する施策を位置付けていただいております。今後一緒に取り組みを進めていければと思います。みなさまからの意見は貴重なものであるため、県の施策に活かせるものは反映していきたいと思います。

座長

町と県の連携は必要だと思いますのでよろしく願います。

神奈川県の方では総合計画と総合戦略は別に策定されていますか。

委員

別の計画になっています。

座長

みなさん貴重なご意見等ありがとうございました。それでは、議題（6）「今後のスケジュールについて」です。事務局から説明をお願いします。

事務局

（6）今後のスケジュールについて
事務局から、資料4を基に今後のスケジュールについて説明した。

座長

確認しますと次回会議は9月27日から30日頃を考えているということは再来週になります。それまでに本日委員のみなさんからいただいた意見を踏まえて、総合戦略（案）を修正し、KPIの指標も入った完成版を提示するということです。

事務局

10月5日頃に送付する最終案は総合計画に総合戦略が含まれた合体した最終案を送付します。

座長

今後、第2回会議の日程調整があると思います。そのほか特にご意見ご質問ないようですので、議題（6）は終えさせていただきます。次に議題（7）「その他」として何か事務局からありますでしょうか。

事務局

本日の会議の議事録を作成させていただき、みなさんのご発言等を確認するため、メールをさせていただきます。
会議の出席者には報酬がありますので、みなさんに書類を送らせていただきますのでよろしくをお願いします。

座長

委員のみなさまから何かありますでしょうか。
以上で議事はすべて終了しましたので進行を事務局に戻します。

事務局

本日は長時間ありがとうございました。日程調整等ありま

すので今後ご協力よろしく申し上げます。以上をもちまして、箱根町まち・ひと・しごと創生総合戦略有識者会議第1回会議を終了させていただきます。どうもありがとうございました。